

# 第90回（中部支部第27回）研究発表会プログラム

開催日：2009年8月26日（水） 会場：名古屋工業大学2号館  
 統一テーマ：「実践的Qの確保」の構築

発表：25分，質疑討論：10分  
 ＊印は発表者

時 間	内 容	
12:00～12:30	受 付	
12:30～12:35	オリエンテーション(会場毎に実施)	
	第1会場〔1階 F1教室〕	第2会場〔2階 I1教室〕
	発 表 テ ー マ	発 表 テ ー マ
	座 長	座 長
12:35～13:10	【発表1-1】 Cu ターミナルのはんだレス接合の技術開発 (株) 東海理化 伊藤 肇	【発表2-1】 実験点配置からみた L18 直交表実験における交互作用の交絡 (株) デンソー 吉野 睦
13:15～13:50	【発表1-2】 マシニングセンサ用小径刃物の加工条件確立 (株) 東海理化 佐々木正浩	【発表2-2】 L <sub>18</sub> 直交表実験で再現性が得られなかったときの対処方法 —交互作用の予見の無い場合の正直因子・嘘つき因子判別方法— (株) デンソー 吉野 睦* 名古屋工業大学 仁科 健 名古屋工業大学 石井 成 (株) デンソー 高木 武則
13:55～14:30	【発表1-3】 因果分析を活用したばらつき要因の解明 ～シャワートイレ樹脂成形における外観品質向上への取り組み～ アイシン精機 (株) 山下 慎一* アイシン精機 (株) 柴山 和範 アイシン精機 (株) 廣島屋 修 アイシン精機 (株) 花村 和男	【発表2-3】 L <sub>18</sub> 直交表実験で再現性が得られなかったときの対処方法 —技術的に交互作用の予見がある場合の効率的実験点追加方法— 名古屋工業大学 石井 成* (株) デンソー 吉野 睦
14:30～14:50	休 憩	
14:50～15:25	【発表1-4】 未然防止型Qの確保に向けた品質工学実践活用の推進 —品質工学推進5ヵ年計画の全社展開— 豊田合成 (株) 野田 宗利	【発表2-4】 病院における配薬業務に関する研究 朝日大学 孫 艶麗* 関中央病院 齊藤 雅也 関中央病院 山中ひろみ 松波総合病院 山北 宜由 松波総合病院 近藤 繁子 他
15:30～16:05	【発表1-5】 S Q C活用頻度向上を目指した“遊撃隊活動”の展開 トヨタ自動車 (株) 安井 尚樹	【発表2-5】 病院ADLの情報共有業務改善に向けた取り組み 松波総合病院 小菅 正憲* 松波総合病院 鶴田 猛 松波総合病院 松波 紀行 松波総合病院 川口 雅裕 松波総合病院 木村 茲
16:10～16:45	【発表1-6】 魅力ある車づくりにつなげるアンケート調査の実践とその工夫 N7と数量化Ⅲ類を併用した自由意見解析 トヨタ自動車 (株) 渡邊 克彦	【発表2-6】 複数の攪乱因子のもとでの頑健設計 慶應義塾大学 高橋 武則
16:50～17:25	【発表1-7】 製造現場における日常管理の徹底 トヨタ自動車 (株) 古谷 健夫	【発表2-7】 分散が不均一の場合の頑健設計 慶應義塾大学 高橋 武則
	移動・休憩	
17:40～19:40	懇親会	